

事務事業名		障害者の日常生活支援事業				会計	一般会計					
事業種別		政策		開始	S44	終了						
課等名	福祉課	係等名	障害福祉係									
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり									
	施策	34	障害者福祉の推進									
目的	対象(誰・何を)	1 自宅に自家用車がない、運転できないなど外出の手段の少ない障害者				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	1 タクシー利用券を利用して外出し、社会参加の機会を増やす 2 在宅での、日常生活の不便を解消する					在宅の重度障害児者数(人)			2021		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送れている割合					住宅改修を希望する障害者数(人)			0		
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	助成を受けた人数/在宅の重度障害児者数 (%)				60	72	60	60			
	成果指標	住宅改良事業を利用した障害者数/住宅改修を希望する障害者数 (%)				100	100	100	100			
	定性目標											
事業概要	1 障害者タクシー利用料金助成事業(飯伊圏域で利用したタクシーの乗車料金の一部を助成(年間500円券を35枚給付)) 2 重度心身障害児通所通園費等助成事業(障害児施設に通所入所または医療機関への入院時に要する交通費の一部を助成) 3 人工透析患者等通院交通費助成事業(要件(距離・所得)に該当する者へ通院交通費を助成) 4 障害者にやさしい住宅改良事業(浴室、トイレ等を障害者が使いやすいように改修に要する経費を助成) 5 障害者余暇活動支援事業(障害者の余暇活動等を実施する社会福祉法人等に補助金を交付) 6 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成(補聴器購入又は交換に要する経費を助成) 7 障害児通園施設利用児療育支援(多子保育世帯の負担軽減) 8 重症心身障害児者等支援(医療的ケアを行う日中受入施設看護師配置への助成)											
	事業内容											
	24年度事業内容	1 飯田市障害者タクシー利用券の給付					1 給付実人数			1 1,288人		
		2 重度心身障害児通所通園費等助成					2 給付実人数			2 49人		
		3 人工透析患者等通院交通助成					3 給付実人数			3 78人		
		4 障害者余暇活動支援・重度障害者外出支援					4 余暇活動を実施した法人数			4 3法人		
		5 障害者のレクリエーションや趣味の活動を実施する社会福祉法人等に補助金を交付					5 給付実人数			5 1人		
		6 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成 補聴器購入又は交換に要する経費を助成					6 給付実人数			6 9人		
7 障害児通園施設利用児療育支援【新】 複数の就学前児童を抱える保護者に施設利用料の一部を助成					7 支援事業所数			7 1事業所				
8 重症心身障害児者等支援【新】 医療的ケアを必要とする障害児(者)の受入事業所への看護職員配置等に要する経費を助成												
事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①	19,847	24,175	21,367	23,626	(県)地域福祉総合助成金(1/2) (そ)重症心身障害児者等支援事業他町村負担金							
国庫支出金												
県支出金	629	2,555	1,609	2,168								
起債												
その他			380									
一般財源	19,218	21,620	19,378	21,458								
人件費計(千円)②	6,439		7,727									
正規職員所要時間	1,500		1,800									
臨時職員所要時間	1,000		1,200									
総事業費①+②	26,286	24,175	29,094	23,626								
事業内容・目標達成状況の振り返り	障害者の社会参加や経済的負担の軽減を図ることができた。											
改革改善の考え方	①問題点	増大する障害福祉サービス費等の財源確保										
	②改革提案	市単独事業について、当該事業に関わらず、補助率の見直しや、タクシー券等の利用枚数を減らす										